



市長 岩浅 嘉仁

市長 「ショッピングセンターなど大型店舗ができればまちの活性化につながるのでは」という意見ができました。那賀川大橋から南へ伸びる国道55号バイパス沿いに、大型店舗などができればと思います。が、ほ場整備後8年間は農地転用できないという規制がありますので、現段階では難しいです。現在、市はJ.Aと連携して産直市をつくる計画を進めており、実現できれば、新たな地産地消の拠点施設として市民の皆さんにご利用いただけるのではないかと考えています。

市長 「オートキャンプ場」については過去にもご意見をいただき検討しましたが、適地がないことなどから現段階では難しいと考えています。また、阿南市にはボーリング場や映画館がありません。このような娯楽施設の誘致について今までも積極的に取り組んできましたが、商圏人口などを理由に企業の反応は前向きでありません。若者が気軽に楽しめる施設としては、羽ノ浦健康スポーツランドにスケートボード場を新設する予定です。



福井町 浦山 健太さん

市内のリカーショップに勤務しています。他店を回って、お客さんが買い求めやすい値段などの調査に努めています。趣味は魚釣りと、遠方にドライブに出かけることです。阿南市の将来について、豊かな自然を生かして「オートキャンプ場」などができたらいいと思います。ほかにも、子どもから大人が楽しめる「ショッピングモール」ができたらいいいと思います。



那賀川町 前川明日香さん

徳島大学総合科学部で生命科学や環境化学などを勉強しています。趣味は吹奏楽で、サックス演奏を楽しんでいます。中学校や病院の慰問で演奏すると大変喜んでくれます。将来の阿南について、活気があつて人が集まるまちになってほしいと思います。最近、ナカちゃんバスが市内を運行しているのをよく見かけ、家族も利用していて喜んでます。このバスが通常の運行だけでなく、イベント時にも利用できれば、もっと多くの人が足を運べるようになって、バスの利用者も増えるのではないのでしょうか。

市内で衣料販売の仕事をしています。仕事では衣服の販売だけでなく、お客様に満足して頂けるよう笑顔で接客するよう心掛けています。私は高校生活を神戸で過ごしました。都会生活では得るものも多かったのですが、人の温かみがあり、自然豊かで安心して暮らせる徳島で就職しようと考えていました。今でも神戸に出かけていますが、都会と比べて運転マナーの悪さを感じています。道を譲ってくれた時はとても助かるので、運転マナーには気を付けています。市の将来については、ショッピングセンターが分散しているのを一つの大型店にまとめれば、もっとお客さんも増えるのではないかと思います。



柳島町 今川 友里さん

中野島総合センター内にある柳島教育集会所で、活動指導員として子どもたちに人権問題などを教えています。趣味としてダンスとツーリングを楽しんでいます。将来の阿南についてですが、ダンスイベントをたくさん開催してほしいと思います。ダンスといっても、ヒップホップや阿波踊りなどさまざまな踊りがあるので、一つのジャンルだけではなく、若者からお年寄りまでたくさんの人が楽しめるダンスイベントを開催してほしいと思います。



尾白宝田町 山尾由芽花さん

徳島赤十字病院で看護助手の仕事をしています。最近になって阿南市は発展してきているように思います。LEDの産地で、おいしい食べ物もいっぱいあつて、竹林も多く空気もいいです。将来の阿南市でもこの住みよい環境が保たれて、他県の方にも阿南のすばらしさを知ってほしいと思います。また、阿南の夏祭りのように市外からもたくさんの方が来てくれるような楽しいイベントをたくさん開催して、阿南の良さをPRしていきたいと思います。

# 特集 新成人と市長による 新春座談会

11月23日、市役所において14人の新成人と岩浅市長が「私たちが望む阿南市、将来こんなまちであって欲しい」をテーマに、阿南市の将来について語り合いました。

市長 「イベントをたくさん開催して、まちの活性化を」という意見が多く出ました。以前に参加した米子市の防災訓練では物産展も同時に開催され、参加した家族連れは訓練を見学しながら買い物を楽しんでいました。このように、最近は一つのイベントだけでなく、付加価値をつけて開催する手法が主流になっています。本市も活竹祭で高知県安芸市や室戸市から特産品を出品していただいたり、今後は那賀町や美波町とも連携してイベント内容を充実していきたいと考えています。

また、循環バス(ナカちゃん号)をイベントに活用してみたいという意見もありましたので、併せて検討してみたいと思います。

ダンスイベントの話が出ましたが、今秋、アーティストの山崎まさよしさんをお招きして西慎嗣さんとのコンサートを開催しました。平成23年3月20日には、旧那賀川町、旧羽ノ浦町との合併5周年を迎えます。今後、市民の皆さんが一体感を持つようなイベントなどを開催していきたいと考えていますので、ご提案をいただけたらと思います。



羽ノ浦町 浅野 明平さん

阿南工業高等専門学校で機械工学を学んでいます。基本的に体を動かすことが好きで、休日は友人とボーリングやビリヤードを楽しんでいます。将来の阿南市について、もっと活気があつて治安のいい阿南市になってほしいと思います。阿南にはショッピングセンターがありますが、もっと巨大なセンターができれば市外からも人がたくさん来て活気つきます。



出来町 山口 祐佳さん

徳島大学総合科学部で化学を主に勉強しています。最近では、大学の近くを流れる川の水質を吸光度で測定する実験を行いました。光のとおり具合で水質がわかるのですが、阿南市の川もきれいな川であつてほしいと思います。将来の阿南市について、B級グルメなどのイベントを開催して、大勢の人でにぎわうまちになってほしいと思います。徳島はそば米汁などが有名なので、そうした郷土料理も全国の方に知ってほしいと思います。

そのためには、交通面や生活面、また遊びの面で徳島一をめざしてほしいです。そうすれば、若者がずっと住みたいと思えるまちになると思います。



(司会) 企画部長 尾山 勝敏

# 新成人と市長による 新春座談会

口野球1軍の試合を誘致してほしいです。



南の対外における知名度はどの程度なののでしょうか。

橋まで40分、徳島までだと2時間かかるため、バス停などに公衆トイレがあると便利です。

「学生の力でまちの活性化が図れないか」という意見について、本市は阿南工業高等専門学校とさまざまな分野で連携しています。4月には同校内にインキュベーションセンターを開設して、新しい事業を始めようとする企業家に研究所として施設を貸し出すなど新しい取り組みを始めました。学生の皆さんがまちづくりに積極的に参加していただけることは市としても願うところですので、ご提案をいただきました。

とここで、皆さんは四国最東端の岬である蒲生田岬に行ったことはありますか。この9月にはモニユメント「波の詩」を設置しました。ハートをかたどった大きな空洞は、命の源であるお母さんのおなか（子宮）をイメージしています。ここにカッブルが座って記念写真を撮ったりして親しんでいただいています。また、来年には公衆トイレを設置したいと考えています。近くには船瀬温泉もあり、ぜひ、皆さんも蒲生田岬に足を運んでいただいで、友人などに宣伝してほしいと思います。

夫しています。

「始めなければ終わりよし」という言葉にかけて、「あ」で始まって、「ん」で終わる阿南」とユニークな表記で阿南市をPRするなど、知名度アップに工夫しています。

阿南市の知名度の話がでしたが、そもそも「阿南」という名前はどういうように付けられたかご存知ですか。昭和33年に「旧橋町」と「旧富岡町」が合併して阿南市は誕生しました。市の名称は公募によるもので、数件の候補から「阿波の南」を表した「阿南」が選ばれました。残念ながら、阿南市の知名度は決して高いとは言えません。しかし、市の観光パンフレットに

「阿南市の近づくにある牛岐城趾公園が「恋人の聖地」に認定されているのをご存知ですか。静岡市にあるNPO法人地域活性化支援センターが、地域の観光スポットの中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットとして選定しているもので、徳島県では牛岐城趾公園が唯一の認定を受けています。2006年に認定されて以降、さまざまなイベントが開催されています。12月には初の結婚式が行なわれる予定です。

アグリあなんスタジアムの話でしたが、あの球場は一生懸命に管理していますから、グランド状態は非常にいいと好評です。読売ジャイアンツ2軍の岡崎監督さんも絶賛されています。しかし、プロ野球1軍の公式戦を誘致できる施設ではありません。雨天練習場があればキャンプ地として利用していただけの可能性はあります。「野球観光ツアー」の成果も徐々に上がってきており、今後もアグリあなんスタジアムを活用したスポーツ振興と地域活性化に取り組みしていきたいと考えています。



京都女子大学科学部国文学科で図書館司書の免許を取るために勉強に励んでいます。読書好きな傍ら、大学ではダンスクラブに入っていて、ヒップホップやロックといったダンスを楽しむ



徳島大学歯学部に通っています。歯科医師をめざして講義や実習などに励んでいます。阿南市は自然が豊かで住みやすく、LEDやアグリあなんスタジアムなど、さまざまな長所があります。そうした長所を生かしたイベントをたくさんしてほしいと思います。そして、阿南市の良さを県外の人にも知ってもらうため、また、お年寄りの方も安全に暮らせるよう公共交通網を充実してほしいです。



将来的な阿南市について、図書館施設を利用して、さまざまな交流の場を広げられたらいいと思います。図書館は、赤ちゃんからお年寄りまで誰もが利用できる施設です。ブックスタート事業や、本を通して交流ができるイベントを開催してほしいと思います。

臨時職員として阿南市役所に勤務しています。人口が少しずつ減り続けていることについて、若者の市外への流出を防いで、逆に阿南市へ移り住みたくなるようなまちづくりを提案します。

具体的には、自然豊かな阿南市の魅力を生かした施設をつくり、若者が活躍できる場をつくり、他県・他市に負けない環境づくりが大事だと思います。そのためには、積極的な企業誘致を行って活気あふれるまちになってほしいです。



LED キーホルダーについて説明する岩浅市長



池内 征矢さん

美容師になることをめざして徳島テクノスクール美容科で学んでいます。将来は、お客さんとのコミュニケーションを大切にしたいです。また、私が住む椿泊では、車もタクシーもないので交通の便が悪く、お年寄りや子どもたちにとってはバスが唯一の交通手段となっています。橋まで40分、徳島までだと2時間かかるため、バス停などに公衆トイレがあると便利です。

市長 災害に強いまちづくりの話がでました。近い将来発生すると言われている南海地震に備え、公共施設の耐震化や水・食料などの供給体制を整えていきます。また、高齢者世帯などを対象に家具の転倒防止金具の取り付けも行なっています。防災対策は「自助」「共助」「公助」と言われるように、まずは自分で自分を守っていただくことが基本になります。予想以上の災害が発生した場合、行政機能が十分発揮できないことも考えられるため、普段からの近所付き合いを大切に、地域で助け合える力をつけておくことが大切です。

阿南市の知名度の話がでしたが、そもそも「阿南」という名前はどういうように付けられたかご存知ですか。昭和33年に「旧橋町」と「旧富岡町」が合併して阿南市は誕生しました。市の名称は公募によるもので、数件の候補から「阿波の南」を表した「阿南」が選ばれました。残念ながら、阿南市の知名度は決して高いとは言えません。しかし、市の観光パンフレットに

「阿南市の近づくにある牛岐城趾公園が「恋人の聖地」に認定されているのをご存知ですか。静岡市にあるNPO法人地域活性化支援センターが、地域の観光スポットの中からプロポーズにふさわしいロマンティックなスポットとして選定しているもので、徳島県では牛岐城趾公園が唯一の認定を受けています。2006年に認定されて以降、さまざまなイベントが開催されています。12月には初の結婚式が行なわれる予定です。

アグリあなんスタジアムの話でしたが、あの球場は一生懸命に管理していますから、グランド状態は非常にいいと好評です。読売ジャイアンツ2軍の岡崎監督さんも絶賛されています。しかし、プロ野球1軍の公式戦を誘致できる施設ではありません。雨天練習場があればキャンプ地として利用していただけの可能性はあります。「野球観光ツアー」の成果も徐々に上がってきており、今後もアグリあなんスタジアムを活用したスポーツ振興と地域活性化に取り組みしていきたいと考えています。



大湯町 渡瀬 雄太さん

阿南工業高等専門学校電気電子工学科に在学して、卒業研究としてLEDに関する研究をしています。卒業後は阿南高専の専攻科に進学して、将来はLEDの研究を生かした仕事に就きたいと思っています。世界で使われているLEDの約20%、白色LEDでは約60%が徳島で生産されたものと言われていますが、子どもやお年寄りの中には知らない人もいます。将来、LEDがもっと身近で親しみが持てる、「LED」といえば阿南」という地域ブランドを持ったまちになってほしいと思います。